



6月町議会は10/17日まで開かれまして。初めての議会でも不安一杯でしたが、私は町政・議会改革を目指して奮闘しました。

私の取り組みの概要を紹介いたします。6日の議員協議会で私は次の提案をしました。

①町議会として、東日本大震災への支援、福島原発への政府の迅速かつ適正な対応を求める決議を行うこと。

(下記)

②議会改革を進めるための特別委員会を立ち上げる事。この二つの提案は議員協議会で論議され、ほぼ合意を得、議会上程され、全議員の賛成で成立しました。

**6月町議会
議会改革を目指して、踏み出す！**

東日本大震災に関する決議

去る3月11日午後2時46分頃に発生した東日本大震災はマグニチュード9.0を記録し、地震、津波により被害は甚大なものとなりました。

池田町議会は、池田町民を代表し、犠牲となられたすべての方々とご遺族に対し、深い哀悼の意を表すると共に、被災された方々に對して心からお見舞いを申し上げます。被害を受けられた方々の救援と被災地の一刻も早い復旧、復興に支援を惜しまない所存です。

また、福島県の東京電力第一原子力発電所は過去に例のない事態と被害をもたらしており、早期の原発危機の収束と二次災害への対応が求められています。このような未曾有の災害に対し、池田町議会は政府の迅速かつ適正な対策を求めます。また、原発依存のエネルギー政策から自然エネルギー重視の政策転換を要求するものです。

以上、決議する。

平成23年6月10日

池田町議会

6月町議会 薄井孝彦の一般質問に対し 町の前向き回答あり

6月町議会での私の一般質問は6月15日行われました。初めての質問で不十分な点はありましたが、町から多くの前向きな回答を引き出すことができました。詳しくは後日池田民報で紹介しますが、その概要をお知らせします。

<防災対策について>

質問：池田町で想定される糸魚川静岡構造線北部活断層にともなう地震（M8）に対しての町地域防災計画の見直しを。

町回答：避難場所、避難路の明文化も含め、見直しを行う。

質問：高瀬ダム・七倉ダム・大町ダムの安全性、ダム決壊の影響を調査するため「ダム問題調査検討委員会」を立ち上げるため、関連市村に呼びかけを。

町回答：大町ダム管理事務所の洪水対応演習打合せ（大町市池田町、松川村などで構成）で提案する。

<情報公開に基づく町民参加の町づくりについて>

質問：町の仕事の内容、町民の受けられる福祉内容を分りやすく町民に知らせる取り組みを。

町回答：取り組む。（町の仕事を分りやすく記載した冊子は近く配布する。福祉内容はA3版両面刷りを検討中）

質問：美しい村連合加盟にふさわしい取り組みを町民参加の組織で推進を。

町回答：町民参加の組織を立ちあげ、検討・実行する。



写真：5月25日池田町クラフトパーク裏山で植樹する池小3年生

議会改革等推進特別委員会の副委員長に就任しました。

17日の町議会で議会改革等特別推進委員会の設置が決議されました。その構成は次のとおりです。

(敬称略)

委員長 宮崎 康次
副委員長 薄井 孝彦

委員	委員	委員	委員
矢口	和澤	櫻井	内山
新平	忠志	康人	玲子

本委員会では議会のありべき活動や議員定数、議員報酬などを検討し、更に「議会基本条例」の制定も検討します。